

校長室だより
NO. 23
令和元年9月2日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高須 亮平

「絶対に夢をあきらめないで、1日を、一瞬を、必死に生きてほしい」



劇団四季 小林由希子さん

岡崎市の教員に毎月配付される「月報 岡崎の教育」という月刊誌があります。その7月号に劇団四季の舞台俳優で、岡崎市出身の小林由希子さんについての記事がありました。この記事の内容が、小中学生のこれからにとって、とても大切なことを物語っていましたので、今回、このように取り上げることにしました。保護者の皆さんもご一読ください。

まず、小林由希さんは、岡崎小学校、南中学校、光ヶ丘女子高校、南山大学と進み、2010年、劇団四季のオーディションに合格し研究所に入所しました。そして、劇団四季の舞台俳優となり、「はだかの王様」で劇団四季の初舞台を踏み、これまで「オペラ座の怪人」「キャッツ」などに出演しました。2014年、初の主役となる「リトル・マーメイド」のアリエル役を演じました。その後も主役級の役柄を演じるなどして活躍しています。小林さんは6歳からクラシックバレエを始め、日本舞踊やコンテンポラリーダンス、声楽などのレッスンを重ねてきました。高校2年生のときには、光ヶ丘女子高校の伝統行事であるキリスト降誕の音楽劇に出演して、主役のマリアを務めたということです。

次は、月刊誌の記事となった小林由希さんとのインタビューです。

—— 劇団四季に入ろうとしたきっかけ、理由は？
小学校のとき、市民音楽祭に出演して、歌や演技が大好きになりました。「将来は劇団四季に入りたい」と、小学校の卒業文集にも書いていました。
大学生のとき、「オペラ座の怪人」を観て感激し、劇団のオーディションを受けて研究所に入りました。そして、その年に「オペラ座の怪人」への出演が決まりました。
自分が観て感動した作品への出演がかない、俳優として舞台上でも感動しました。私はとても恵まれています。



「リトル・マーメイド」より

—— 入団時の頃で苦しかったことはありましたか？
初めは周りの人の才能の豊かさに圧倒されました。私にはできないかな、やめた方がいいのかなと悩みました。でも、私は負けず嫌いなのです。できないなら、時間をかけてやるしかない。毎日毎日稽古場で自主稽古をしました。前だけを見て、突き進んできました。

—— 「リトル・マーメイド」のアリエル役の本番出演までは、どんなことを思ってた稽古を積んでいましたか？

私の場合は稽古に3か月程かかりました。演出家に何度も見ていただきながら歌やセリフの稽古をしていたのですが、なかなかOKが出ませんでした。アリエルは天真爛漫なキャラクターですが、私自身は落ちついている性格の慎重派。自分の中から弾ける要素を引っ張り出すことに難しさを感じましたが、この役に挑戦することで、自分の殻を破ることができました。そして、この役を演じるようになってからは以前よりもリアクションが大きくなり、よりポジティブになったように思います。人間になりたいと大きな夢を抱き、夢の実現に向かって生きるアリエルに自分を重ねることができたのです。思い入れのある役になりました。



「リトル・マーメイド」より

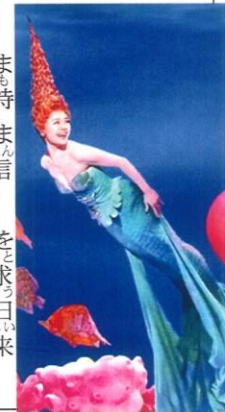
——俳優になり多くの経験を積む中で変わってきたことは？
猫にも、人魚にもなれるところが演劇の魅力です。想像を膨らませて、仲間と語り合っ、研究して、いろいろな世界を生きることが出来ます。役を演じるのではなく、その役として生き抜くのです。だから、舞台上での上演時間はあつという間です。

俳優になり、自分の思いやビジョンをはっきり言えるようになりました。みんなまで1つの舞台を作り上げるので、協調性を大切にしながらも、何事にも譲れない信念をもって取り組めるようになったと思います。

——今後の目標や夢についてどんなことを思っていますか？
私の演技を観て、感動した、活力になる、と言ってくれるお客様のために、舞台を通して恩返ししたいと思います。やりたい役があるから俳優として何にでもなれるように、自分にできることを毎日必死でやり続けます。

——岡崎市子どもたちへのメッセージは？
私自身はこの世界に入りたくてずっとバレエを続けてきましたし、アリエルのように自分の夢をかなえたいという強い気持ちをもって、道は開かれていくはずですが、厳しいこともあります。強い意志をもっていけば、きっと夢はかなえられると信じています。

だから、絶対に夢をあきらめないでと伝えたいです。1日を一瞬を必死に生きてほしいと思います。最初から完璧を求めなくてもいいのです。今日できることをやればいいのです。今日の百点でもいいのです。それを毎日続ければ必ず前進し、未来につながるのですから。



「リトル・マーメイド」より

夢をあきらめないこと、そして実現のために最高の努力をすること、そんなことを小林由希子さんは教えてくれています。機会がありましたら、小林さん主演の劇団四季の「リトル・マーメイド」を観に行きたいものですね。今回は「月報 岡崎の教育」、劇団四季HPを参考にしました。